

アマ科

マツバニンジン

Linum stelleroides Planch.

兵庫県ランク… EX
環境省ランク… CR

■ 県内分布

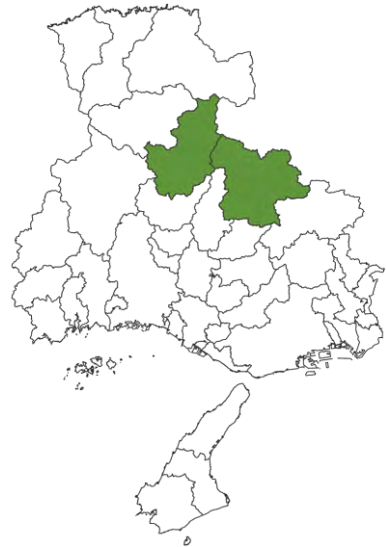
朝来市、丹波市

■ 国内分布

北海道、本州、四国、九州

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊		特殊生育環境		特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態		分布の限界	
				希少	○



■ 特記事項

朝来市(1955年)と山南町(1980年)で採られた標本が各々、京都大学と科博にあるが、1980年以降は生育を確認できない。

■ 保護上の留意点

—

■ 種の概要

日当りのよい草原に生える高さ40-60cmの一年草。全体無毛。茎は上部で枝わかれする。葉は互生し、狭長楕円形で、長さ1-3cmになり、幅2-4mm、3脈があり、先はとがり、基部はしだいに細まり、柄はない。萼片は楕円形で急鋭頭、基部はやや柄のように細まり、縁に黒色の腺点がある。花期は8-9月。花は淡紫色で、径約1cm、花弁は広倒卵形、長さ5-6mm。